

第32回 全九州中学生バスケットボール春季選手権大会 沖縄大会

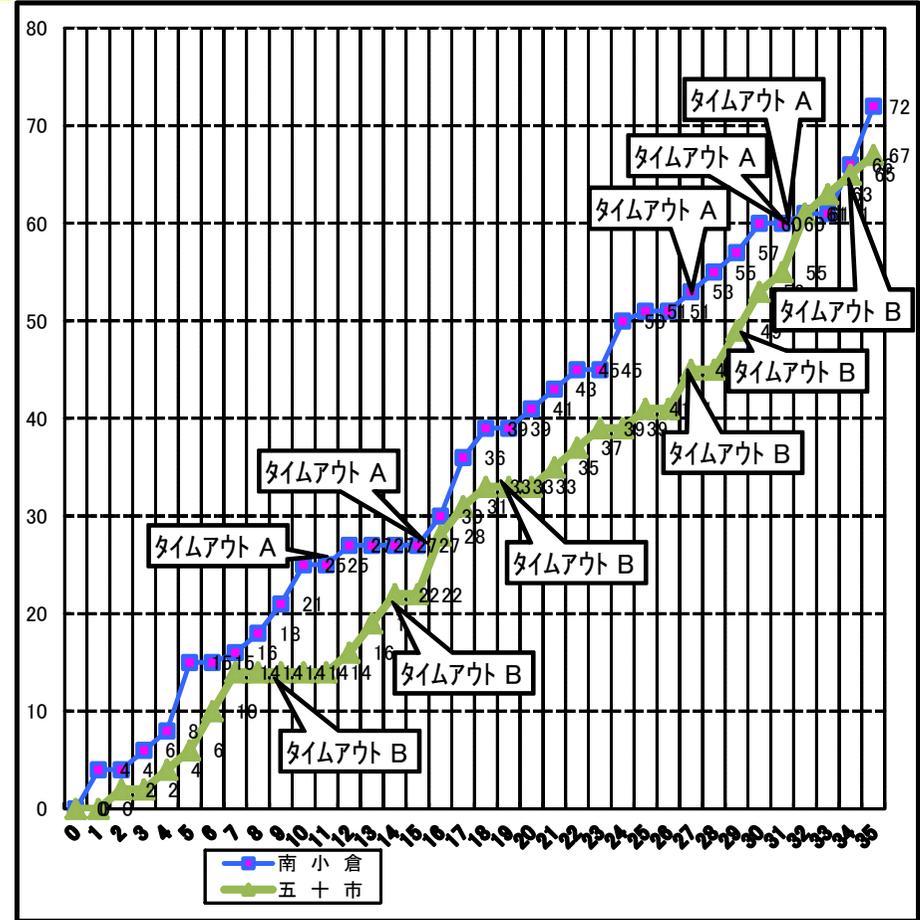
ボックス・スコア

女子 決勝

試合日：平成24年3月18日(日)  
 開始時刻：12:10  
 会場：奥武山運動公園武道館  
 コート：Aコート  
 試合順：第3試合

Team A		Team B
南小倉	72	五十市
(福岡2)	$\left\{ \begin{array}{l} 18 - 14 \\ 12 - 14 \\ 20 - 11 \\ 11 - 22 \\ 11 - 6 \end{array} \right\} 67$	(宮崎1)

【得点推移表】



Team A : 南小倉(福岡2)

No.	S	選手名	PTS	3P		2P		FT		F	備考	
				M	A	M	A	M	A		学年	身長
4												
5		井ノ上 瑠莉	—								1	155
6	⊗	廣門 綾香	3	1	3					2	2	160
7												
8												
9	⊗	笠井 桜可	8			2	3	4	6	3	2	170
10		岩田 桃佳	—								1	150
11	⊗	萩原 春乃	27	2	7	5	20	11	16	4	2	160
12	⊗	青木 知佳	12	3	12	1	3	1	2	1	2	160
13	⊗	内尾 聡菜	22	1	2	7	15	5	10	3	2	173
14												
15												
16			—									
17			—									
18			—									
Team/Coach:		木村 透	—	—	—	—	—	—	—	—		
合計			72	7	24	15	41	21	34	13		
RATE				29.2%		36.6%		61.8%				

Team B : 五十市(宮崎1)

No.	S	選手名	PTS	3P		2P		FT		F	備考	
				M	A	M	A	M	A		学年	身長
4	⊗	六ヶ所 希望	32			14	31	4	4	4	2	174
5	⊗	夏井 麻朱	17	2	6	5	8	1	3	4	2	159
6	⊗	二又 ひなの	2			1	4			5	2	153
7	⊗	外山 芹香	9		2	4	6	1	2	4	2	167
8	⊗	岩切 満梨乃	0		2					4	1	156
9	×	板井 朋絵	0							1	1	157
10	×	大石 莉	7	1	6	1	2	2	3	5	2	161
11		中村 有希	—							1	1	149
12		高辺 香衣	—							1	1	154
13		松永 あおい	—							2	2	155
14		中原 彩乃	—							1	1	155
15		四季 美涼	—							1	1	161
16		森元 春名	—							2	2	161
17	×	長山 祥子	0				1			1	1	159
18		尾前 真優	—							1	1	168
Team/Coach:		横山 祥子	—	—	—	—	—	—	—	—		
合計			67	3	16	25	52	8	12	26		
RATE				18.8%		48.1%		66.7%				

【戦評】

1Q、女子決勝立ち上がりは両チームともハーフマンツースでスタート。五十市のミスが目立つ中で、南小倉は#13内尾が積極的に攻める。残り3分を切ったところから五十市#4六ヶ所が攻めだし、点差を縮め、18-14で終了。2Q、南小倉#12青木の3Pでスタート。五十市はリズムがつかめない中、南小倉に速攻を決められたままタイムアウト。南小倉はプレスを仕掛け得点するが、五十市も#5夏井がスティールからカウントワンスロー、立て続けに2P、3Pを決め点差を縮める。さらに#7外山の連続得点で逆転に成功。しかし、南小倉#11萩原の逆転のブザービートで30-28で前半終了。3Q、一進一退の攻防が続く中、南小倉がハーフコート1-2-2ゾーンプレスを仕掛け、#11萩原が2連続で得点を決める。五十市も#4六ヶ所、#5夏井が得点を返すが点差は広がり50-39で3Q終了。4Q、五十市はオールコートプレスを巻き返しを図る。ハーフでもダブルチームを積極的に仕掛けるが、#4六ヶ所のシュートが決まらず点差を詰めることができない。しかし、徐々にプレスが機能し、6点差まで詰めたところで南小倉のタイムアウト。その後一進一退の攻防が続き、残り2分を切ったところで#4六ヶ所が連続得点を決め、2点差となる。残り30秒、南小倉#11萩原の観客を沸かせるキープ力を魅せてファールをもらい、フリースローを一投決める。3点差とリードを広げたが、残り5秒、五十市#5夏井の3PでOTに突入。OT、五十市は#4#5の4ファール、チームファール5回という苦しい中、#4六ヶ所の連続得点で突き放しにかかるが、南小倉は#12青木の3P、#13内尾のカウントワンスローで逆転に成功。最後は五十市がファールゲームに持ち込むが、南小倉#11萩原が冷静にフリースローを決め、72-67の激戦を制して優勝を飾った。最後まであきらめない五十市の粘り強さと、6名の部員でこの激戦を制した両チームに拍手を送りたい。

主審 福岡敏徳

副審 江原直樹

記録 伊波究 佐藤忍